

2024年4月1日

各位

株式会社三井住友銀行

「自然資本経営推進分析融資」の取扱開始について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、お客さまの自然資本経営（※1）への取組支援を目的として、「自然資本経営推進分析融資」（以下、「本商品」）の取扱を開始いたしました。

本商品は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の基準に基づき、お客さまの自然資本経営に関する取組や情報開示について診断・分析し、今後の課題や対策案、取組事例などを還元させていただくことで、自然資本経営の推進に向けたファーストステップのサポートを行う融資商品です。今般の自然資本経営や自然関連財務情報開示（※2）への関心の高まりを受けて、お客さまの取組を支援するために本商品を開発いたしました。

地球の環境を守るには、温暖化を防ぐことに加え、自然資本の損失を止め回復軌道にのせる「ネイチャーポジティブ」を実現することが不可欠です。株式会社三井住友銀行含む SMBC グループは、取組むべき重点課題の一つに「環境」を定め、自然資本の保全・回復への貢献を目指しています。本商品を通じて、お客さまの自然資本経営への取組を支援し、ネイチャーポジティブの実現に貢献してまいります。

<ご参考>

※1 自然資本経営：

自然環境を企業の経営基盤を支える「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

※2 自然関連財務情報開示：

TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）が中心となって推進する、自然資本に関するリスクや機会に関する情報開示。

以上